

【令和2年度後期の授業について】

学生、そして保護者の皆さん こんにちは。学長の中村です。

県立広島大学では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、今年度前期の授業につきましては、一部の実験・実習を除き、原則としてオンライン、つまりインターネットによる配信により実施してきました。

学生及び保護者の方におかれましては、急遽のお願いであり、また、世帯収入が少なからず影響を受ける中で、生活拠点の変更や学修場所の確保を始め、オンライン授業の受講に必要なパソコン等の準備などに多大な御理解と御協力をいただきましたこと深く感謝致します。

前期授業の様子に関しては、複数回のアンケート等で学生の皆さんが記したオンライン授業についての感想、すべて読ませていただきました。新たな環境にあって、困難な中でも必死に学ぼうとする学生の皆さんの意欲を十分に感ずることができまして、大変励まされ、心打たれました。さらにそうした皆さんに対し、少しでも大学から良い学びを提供したいという多くの教職員の努力によりお陰様で無事に、前期の授業を進めることができました。

皆様のアンケートから、このオンラインという予期しない授業形態にあって、改善すべき建設的な指摘に併せ、予想以上の多くの方から、ほぼ満足できるという回答を頂きました。

また、実習や実験などの科目においては、オンラインによる操作法の学修だけではなく、仲間と協働して学ぶ意識の重要性など、オンラインだけでは克服できない部分も明確になりました。

9月24日から開始される今年度後期の授業のあり方につきましては、何よりも私達は、皆様の健康と安全を第一に優先すべき課題であると考えております。さらに仮に構内で感染者等が発生した場合でも、学修機会を確実に確保するための方策について検討を重ねてまいりました。

その結果、後期授業の形態は、対面授業とオンライン授業とを組み合わせ、あるいは、オンライン授業であってもリアルタイムとオンデマンドとを組み合わせ、感染拡大防止に配慮しつつ、それぞれの長所を最大限に活かす「ハイブリッド授業」を原則として実施することといたしました。

前期授業で培った様々な工夫につきまして研修等を通じて学内で共有するとともに、皆様から頂きました改善すべき点は修正し、引き続き学生の皆さんからの、オンライン環境改善に関わる声を聞きながら、教職員一同が、絶えず一体となってブラッシュアップに向けて取り組んでいますので、どうぞ期待していただければと存じます。

前述のとおり、随時、アンケート等を配信しますので、学生の皆様においては県大ポータルを確実に確認するようにしてください。また、保護者の皆様におかれましても、経済的支援や学修環境の確保支援など重要なお知らせも配信していますので、学生の方に、ホームページや県大ポータル等大学からの知らせを確認するようにお伝えいただければ幸いです。

引き続き、私達の大学、県立広島大学の向上に関わるご支援、どうぞよろしくお願い致します。

併せて新型コロナウイルス感染については、いったん落ち着いたように見えた時もありましたが、いまだに収束しているわけではなく、広島県内においても第2波に備えた対応が必要な状況にあることは御案内のとおりです。学生の皆さん、引き続き健康に対しまして、皆さんお一人お一人の十分な健康管理をお願いします。自分自身をいたわることは、他の人に対する責任でもあるということを心に刻みましよう。それでは皆さんと元気で会えることを楽しみにしております。

お元気で

県立広島大学 学長 中村 健一